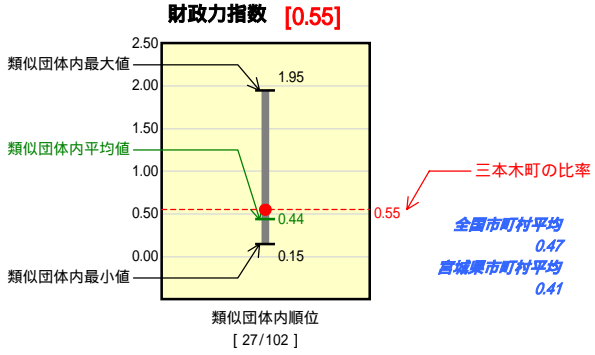


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

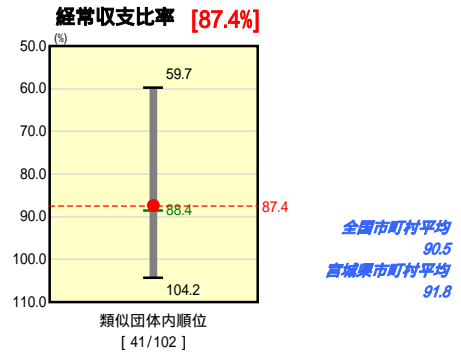
## 宮城県 三本木町

人口	8,541人(H17.3.31現在)
面積	44.63 km <sup>2</sup>
歳入総額	4,202,318千円
歳出総額	4,079,795千円
実質収支	122,523千円

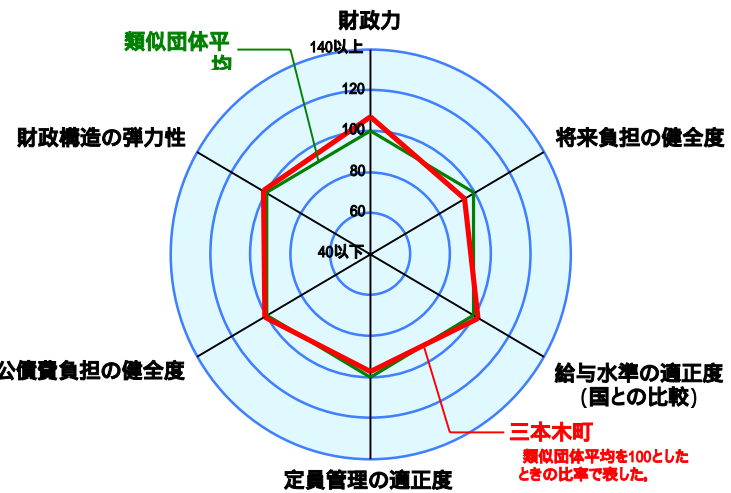
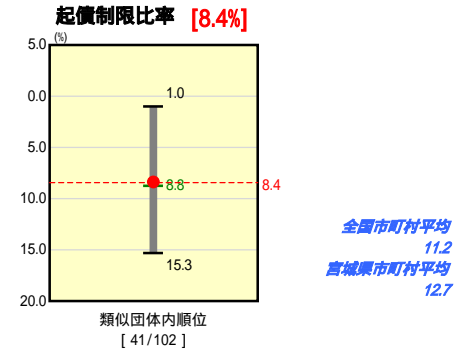
### 財政力



### 財政構造の弾力性



### 公債費負担の健全度

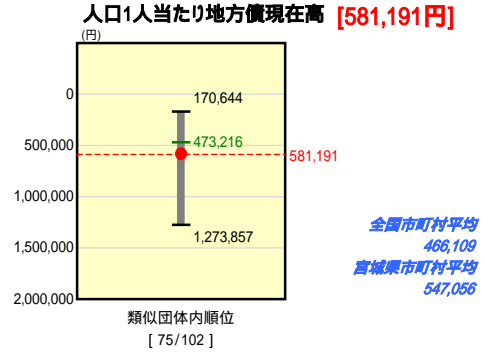


類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

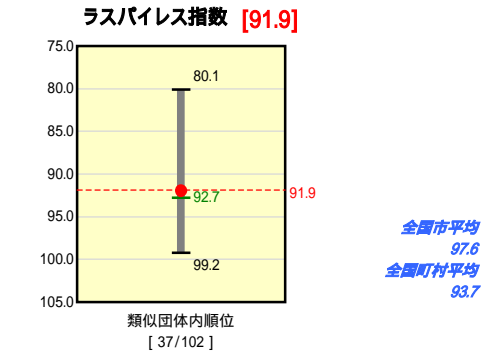
### 分析欄

- 財政力指数**  
・大型事業所からの類似団体平均を上回る税収があるため、0.55となっている。
- 経常収支比率**  
・類似都市平均を若干下回っているが、福祉関係経費の増加により比率は年々悪化している。今後は市町村合併により行政の効率化をはかり、現在の水準を維持する。
- 起債制限比率**  
・繰上償還の繰上償還などの抑制策により類似団体平均を下回っているが、地方債発行額を起債償還金額以下に抑えることにより、引き続き水準を抑える。
- ラスパイレス指数**  
・中途採用者が多く、前雇の換算率も低いこと等から、類似団体平均を下回っている。
- 人口1,000人当たり地方債現在高**  
・平成17年度から管理職手当のカット(3%)や特殊勤務手当の削減により、今後もより一層給与の適正化に努める。
- 人口1,000人当たり職員数**  
・類似団体平均を上回っている主な要因としては、平成9年から11年にかけての庁舎建設事業(事業費約18億円、うち起債額約10億円)、平成15年から16年にかけての三本木中学校屋内運動場建設事業(事業費6億円、うち起債額3億7千万円)などであるが、平成19年度の償還ピークを過ぎれば類似団体平均の水準となる。
- 人口1,000人当たり職員数**  
・施設の民間委託や職員の新規採用を抑制しているものの、類似団体平均を若干上回っている。この要因としては、公立の幼稚園と保育所を設置していることによる。

### 将来負担の健全度



### 給与水準の適正度(国との比較)



### 定員管理の適正度

